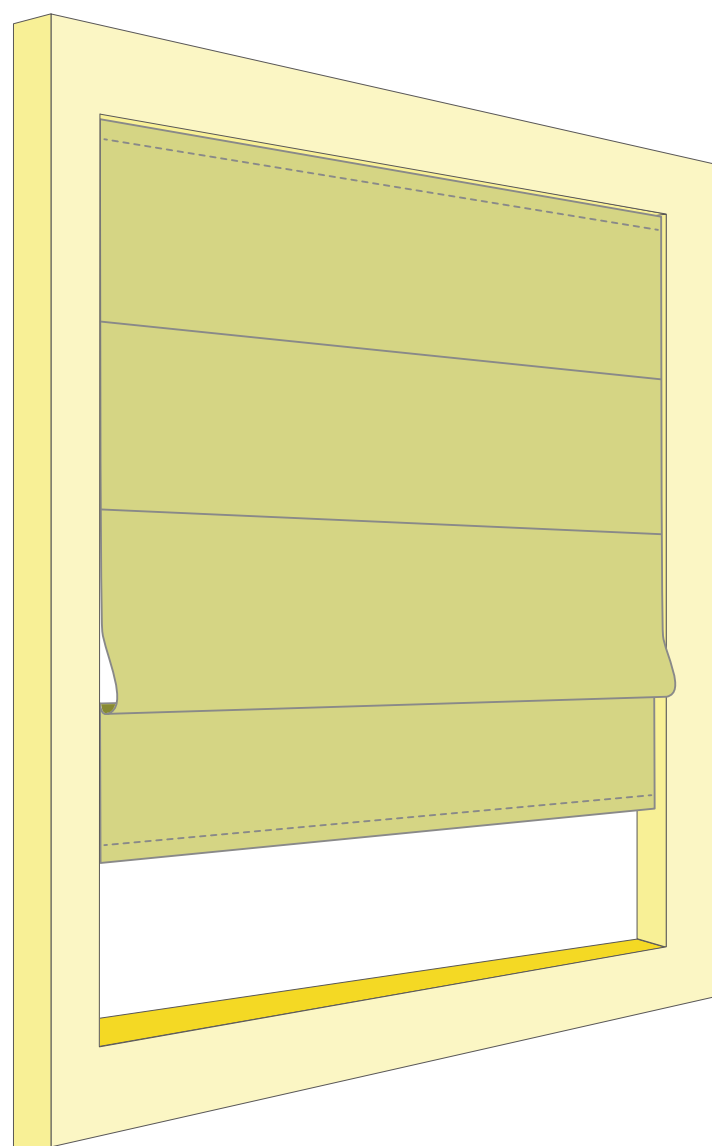


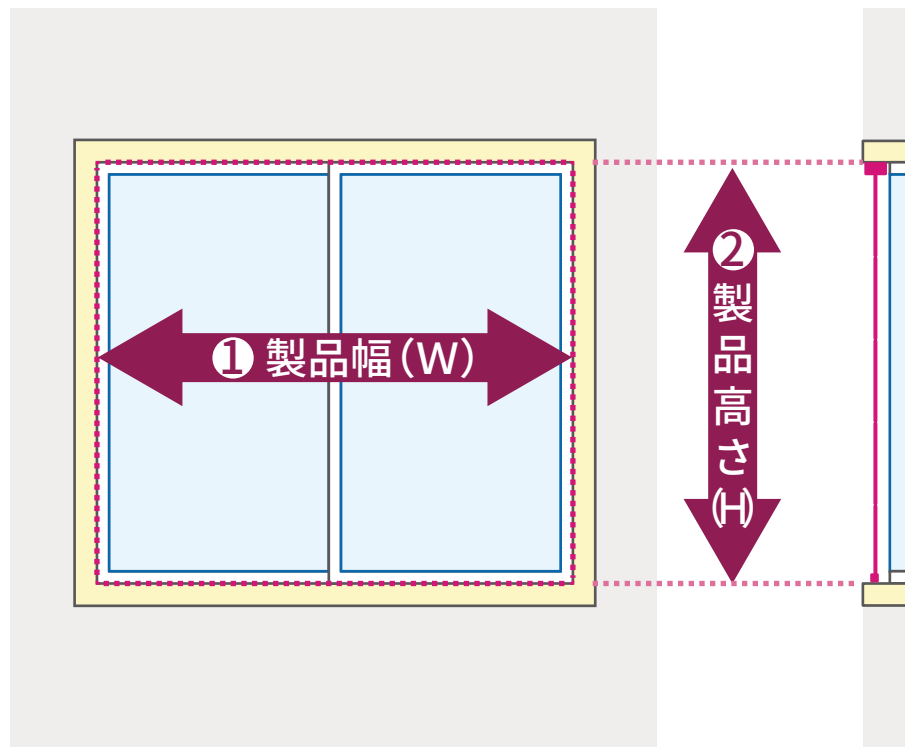
ローマンシェード採寸方法

窓枠天井付け（鴨居付け）



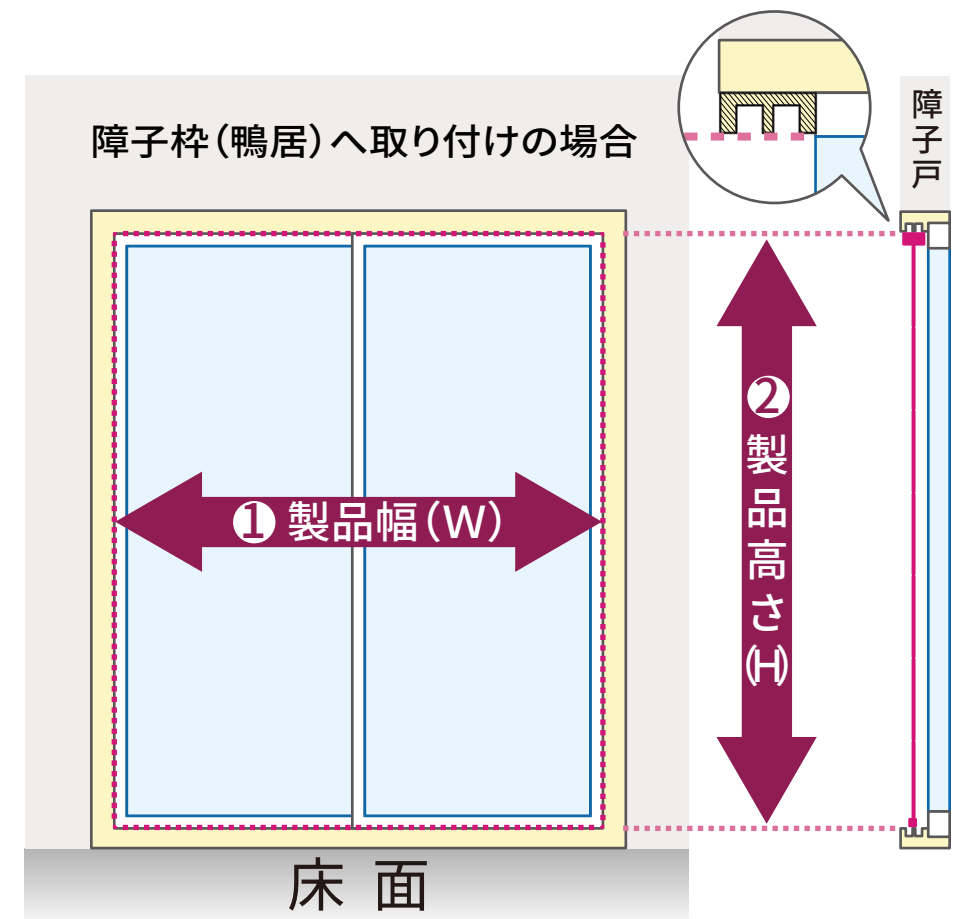
窓枠内に取り付ける時

窓枠天井付け(鴨居付け)



製品寸法は幅、高さとも窓枠の内側寸法を両端から正確に測ってください。

※ 窓枠の歪みにより、製品が設置できない場合がございます。幅・高さともに **3** か所以上(上中下、左右中など)採寸し、それぞれ最小の寸法にてご注文ください。



製品幅は窓枠の内側寸法を測ってください。
製品高さは窓枠上面から床まで測ってください。

採寸は、幅、高さとも窓枠の内側寸法を何も引かずに、正確に測ってください。

窓枠内に収まるよう商品に合わせ、工場にて **1** 台あたり幅 **6mm**(片側 **3mm**) を引いて製作します。

取り付け後の窓枠とシェードの隙間は片側約 **3mm** となります。

間仕切りとしてご利用の場合(天井付け)、天井の強度が足りず設置できない場合がございます。

必ず下地が木材の野縁部分であることをご確認ください。

窓枠天井付け(鴨居付け)

大きな窓に設置する場合は、台数を分け、並べて設置してください。

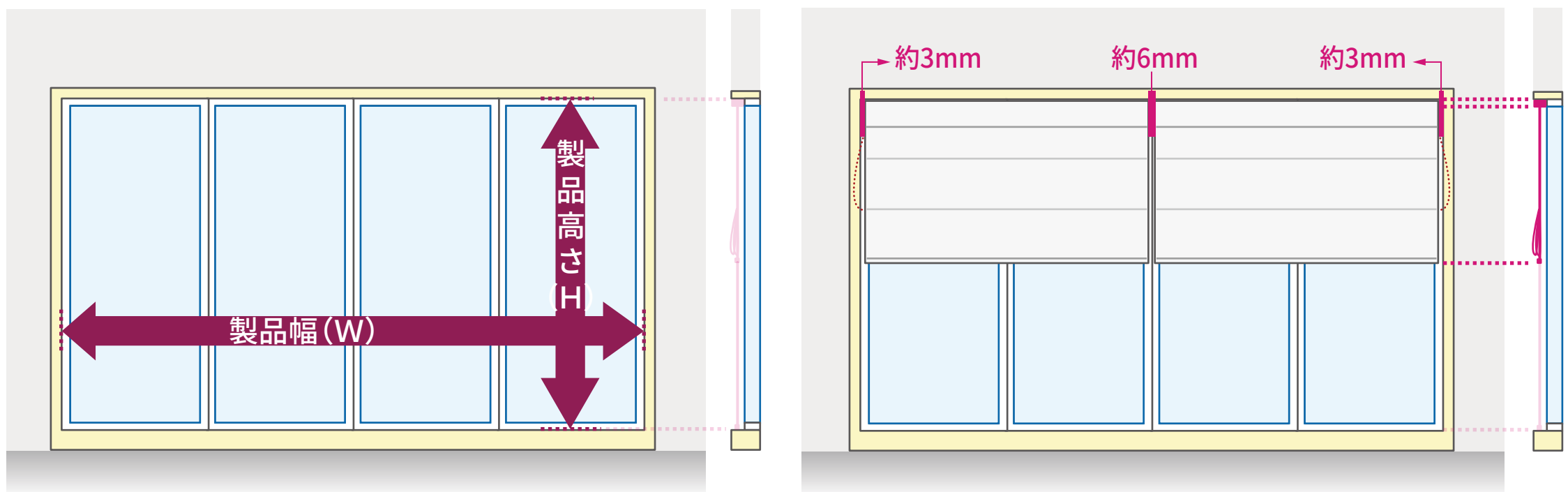
台数を分けて設置する場合は、窓サッシを境にすると見栄えも良くなります。

採寸方法は1台の時と同様、設置個所の窓枠内側の寸法を測ってください。

そこから幅を台数分で割ったサイズがご注文サイズとなります。

商品に合わせ、工場にて1台あたり幅**6mm**(片側**3mm**)を引いて製作します。

取り付け時の隙間は片側(窓枠と生地)約**3mm**、2台の間(生地と生地)は約**6mm**となります。



※ 製品を並べて設置するとき、**6mm** 以上の隙間が必要です。

一般的な日本の窓枠では隙間 **10mm** を推奨しております。